



すべてを地域のために

# TOHO BANK REPORT

東邦銀行中間期ディスクロージャー誌（情報編）2018年9月期



すべてを地域のために

東邦銀行

# すべてを地域のために



取締役頭取 北村清士

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただき、誠にありがとうございます。

ここにディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

当行は、2018年6月より「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」へ移行しました。監査・監督機能の強化等により、コーポレート・ガバナンスを一層充実し、企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。

さて、当行の主要な営業基盤である福島県の経済につきましては、先行きに不透明感がみられるものの、緩やかに持ち直しています。

こうした中、2018年3月に長期ビジョンである「地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で～より大きく・より強く・よりたくましく～」を定め、この実現に向け、2018年4月から2021年3月を計画期間とする新たな中期経営計

画「とうほう“健康バンク・健全バンク”計画」をスタートし、グループ一体となって各種施策に取り組んでおります。

2018年7月より、一部店舗の窓口営業時間を変更（昼時間の休業）し営業時間帯の全員営業を実現したほか、同月には桑野・西ノ内支店を新築移転し、お客さまの満足度・利便性向上に向けた取組みを行っております。さらに、地域の課題を解決し持続可能な地域社会の形成にむけ、2018年7月に「ESG/SDGs 貢献型融資・応援型私募債」の取り扱いを開始したほか、大規模地震発生時のリスク対策や事業継続計画（BCP）の整備をご提案・ご提供するため、「震災時元本免除特約付き融資」の取り扱いを開始し、多くのお客さまからご好評をいただいております。引き続き商品・サービスの充実を進めてまいります。

当行は、地方銀行7行が参加する広域連携の枠組みである「TSUBASA アライアンス」に加盟しており、API 共通基盤の開発に着手するなど、フィンテックへの取組みを着実に進めております。現在、「TSUBASA 基幹システム共同化」への参加に向けた検討を行っており、2019年度上期中を目途に参加を正式決定してまいります。

また、2018年6月より株式会社みずほフィナンシャルグループ・株式会社みずほ銀行と共同で富岡町においてキャッシュレス決済の実証実験を開始しました。当行は、今後も地域・お客さまの決済の利便性・効率性の向上に取り組んでまいります。

私ども東邦銀行グループは、これまででも、そしてこれから地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

## プロフィール

設立	1941年11月4日	資本金	235億19百万円	総預金	5兆5,873億円
本店所在地	福島市大町3番25号	従業員数	2,181人	貸出金	3兆2,666億円
店舗数	本支店118カ店 (福島県内105、県外12、インターネット支店1)	総資産	5兆9,134億円		

(2018年9月30日現在)

## 長期ビジョン

ふるさと

# 地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で

～より大きく(業容)・より強く(収益性)・よりたくましく(健全性)～

## 中期経営計画

〈計画名称〉 **とうほう“健康バンク・健全バンク”計画**

(とうほう健康・健全バンクプラン)

計画期間:2018年4月～2021年3月

### 健康バンク

#### 収益性

金融機関を取り巻く経営環境の大きな変化は好機。  
地域・お客さまとともに成長し続ける地域金融機関

### 健全バンク

#### 財務体質

健全な業務運営、健全な財務体質を通じ、地域・お客  
さまの信頼に応え続ける地域金融機関

#### 基本方針

- Ⅰ ふるさと総活躍実現のための積極的貢献
- Ⅱ 「地域・お客さま第一」を基本とした営業戦略の推進
- Ⅲ 変化する経営環境に打ち勝つ健全な経営体質の確立
- Ⅳ 地域・お客さまの成長を担う人材の育成
- Ⅴ 働き方大改革推進によるいきいき職場づくり

#### 数値目標

項目	2020年度(中計最終年度目標)
連結当期純利益	100億円以上
連結自己資本当期純利益率(連結ROE)	5%以上

## 地方創生への取組み

### 下郷町・下郷町商工会と包括連携協定を締結！

2018年7月27日、当行と下郷町、下郷町商工会は、包括連携協定を締結しました。商工会も含めた3者協定は初めての試みで、包括協定を結ぶのは28自治体目となりました。

大内宿や塔のへつりに代表される下郷町の豊かな観光資源を活用した交流人口の拡大や地域経済の活性化などについて、協働による活動を推進し、地方創生に取り組んでまいります。また、協定締結キックオフイベントとして、当行海外派遣者と連携し、外国人による審査を行うインスタグラムフォトコンテストを開催し、町の魅力を世界へ発信いたしました。



経営  
地域  
への

### 阿武隈急行線開業30周年を応援！

年間約250万人以上の方の移動手段として地域に根付いている阿武隈急行線。東邦銀行は「阿武隈急行沿線地域活性化フォーラム」の参加機関として、沿線地域活性化の応援をさせていただきます。

同急行開業30周年の記念事業に際しては、皆さまからの応援を集めるため、クラウドファンディング企画を紹介。多くの方々からの共感を得て募集目標金額を達成いたしました。



## ファンドによる法人のお客さまへのサポート

地域経済の活性化、雇用創出「一億総活躍社会」の実現を目指すお客さまに向けた「とうほう・ふるさと総活躍応援ファンド」をはじめ、多彩なファンドのラインアップでお客さまをサポートしてまいります。

とうほう・ふるさと  
総活躍応援ファンド

出資総額

10億円

株式・社債の  
引受け

とうほう  
事業継承ファンド

出資総額

5億円

株式の引受け

ふるさと  
産業躍進ファンド

出資総額

30億円

株式の引受け  
融資

出資・融資による強固なお客さま支援体制を構築



# 支援、 活性化 取組み

## 福島発→世界へ 海外進出支援の取組み

### バンコクものづくり商談会支援

2018年6月に開催され、福島県とも連携し県内企業6社の海外販路拡大を支援。当行はタイの県人会「バンコク福島桃の会」の事務局も務めております。



福島県と協働で出展企業を支援し、県内企業への海外販路拡大支援を目的として実施しているものづくり商談会です。当行では、海外へ事業展開されるお客さまのニーズに応えとともに福島県経済の国際化に貢献できるよう努めてまいります。

ベトナム商談会  
(2018年3月)

バンコク商談会  
(2018年6月)

上海商談会  
(2018年11月)

### 〈とうほう〉グローバルネットワーク



ベトナム・ベトナムバンク、三菱UFJ銀行シンガポール、千葉銀行ニューヨーク、福島県上海事務所にも派遣中!

### 駐在員の声

カシコン銀行



駐在員 小池康明

「県内企業のタイ現地法人の支援をしています!」

# お客さまのライフステージやニーズに合わせて、



## 若者世代

大切なお子さまの将来のために

蓄える

- 積立定期預金「きりん物語」
- 新規口座開設（18歳以下対象）  
「あつまれ元気なふくしまっ子！」



給与振込と合わせて  
Alwaysカードで  
おトクに便利に！



借りる

- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA

備える  
運用する

便利に

- 東邦Alwaysカード
- 東邦Alwaysデビットカード
- とうほうスマホ通帳プラス

とうほうID

- 家計簿アプリ  
「マネーフォワード for 東邦銀行」
- 貯金アプリ  
「finbee」

## 現役世代

社会人の第一歩は「お金の管理」から

- 給与振込
- 財形預金
- 定期預金



- 多彩なローン商品

住宅ローン・リフォームローン  
オートローン  
教育ローン  
フリーローン・フリーローンキララ 女性専用  
カードローン

- とうほう <sup>イデコ</sup>iDeCo プラン  
(個人型確定拠出年金)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA
- 保険商品



# さまざまな商品・サービスをご提供いたします！

## シニア世代

充実したセカンドライフをお送りいただくために

- 年金受取
- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 年金受給者専用〈とうほう〉「スーパー年金定期Ⅱ」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」



東北地銀初！  
資産承継の  
お手伝いのために

- とうほう遺言信託
- 資産承継のコンサルティング  
(相続・贈与)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA
- 保険商品



東邦銀行のATMは東邦銀行  
発行のカードでいつでも利用  
手数料無料！支店のATM  
は一部店舗を除き、毎日朝7  
時～夜10時までご利用いた  
できます！

いつでも、どこでも  
簡単！便利！

### とうほうスマホ通帳プラス

紙の通帳を発行せず、残高や入出金をスマートフォンで確認する通帳（無通帳口座）です。お持ちの口座からの切り替えや新規口座作成時に同時申込みいただけます。

POINT  
01 通帳記帳や  
繰り越しが不要！

POINT  
02 お申し込み後明細の  
確認がいつでも可能！

POINT  
03 環境にもやさしい  
エコな通帳！

POINT  
04 通帳紛失・盗難の  
心配不要で安心！

### とうほう遺言信託

資産承継（相続）のご相談から始まり、お客さまのお考えに基づく公正証書遺言の文案作成、遺言書の保管、相続開始後に遺言書の内容の通りに遺産分割の手続きを行います。

< 遺言信託をお申いただくことで >

大切な財産を引継ぐ方を指定できます

自身の想いを伝えられます

遺産分割協議が不要になります

東邦銀行が相続手続きを代行しますのでご家族の負担が軽減されます



## フィンテックの取組み

### FinTech（フィンテック）とは…

FinanceとTechnologyの2つを併せた新しい金融サービス



#### 東北地銀「初」

#### マネーフォワード for 東邦銀行 (2016年6月～)

- 家計簿の自動作成
- 入金や東邦Always・デビットカード等のご利用情報を表示



#### 県内「初」

#### とうほうスマホ通帳プラス (2017年11月～)

- 紙の通帳を発行せず、スマートフォンを利用して、いつでもどこからでも残高や取引明細を簡単に確認



#### スマートフォン用「ポータルアプリ」 (2017年3月～)

- 簡単・便利に各種サービスをご利用いただけるよう様々なサービスを本アプリに集約



#### キャッシュレス構想実現に向けた実証実験 (2018年6月～)

- みずほフィナンシャルグループとキャッシュレス構想の実現に向けた実証実験実施を合意
- 福島県の支援や協力を受け、2018年6月より実施



## TSUBASAアライアンス(地銀7行による広域連携)



先進的なIT技術の調査・研究、参加行のトップライン増強・コスト削減に寄与する施策の立案・検討を行うことを目的に2015年10月に発足した地銀7行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行、北越銀行）が参加する広域連携の枠組みです。当行は、2016年3月に参加し、広域連携および規模のメリットを最大限活かしながら、様々な分野で連携の幅を拡大しております。

### 主な連携施策

#### T&Iノベーションセンター (TSUBASA&日本IBM)

- TSUBASA FinTech 共通基盤（オープンAPI）<sup>(注1)</sup>の開発

#### 金融サービスの高度化

- 相続関連業務の提携
- 資産運用業務にかかる提携
- 地方自治体向け公金収納サービスに関する業務提携
- お客さま相互紹介、等

#### TSUBASA 基幹系システム共同化<sup>(注2)</sup>

- 次期当行基幹系システムとして、TSUBASA 基幹系システム共同化への参加を検討

(注1) APIとは、Application Programming Interfaceの略。お客さまの同意に基づいて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組みで、その仕様等をフィンテック企業等の外部事業者に公開することを「オープンAPI」といいます。

(注2) 株式会社千葉銀行、株式会社第四銀行、株式会社中国銀行および日本アイ・ピー・エム株式会社が構築した、開発・運用・保守を共同で行うシステムです。

# TOHOの働き方大改革

「人を大事に」という経営方針に基づき、多様な人材の育成・活躍推進に努めております！



## 朝型勤務

業務効率の上がる“朝型”へシフト  
朝6:30から勤務可能

## フレックスタイム制

従業員が日々の  
始業・終業時間を選択

## 短時間勤務

1日4時間、5時間、  
6時間勤務に加え、  
週4日・1日8時間勤務も可能

## とうほう Every week・ Premium Wednesday!!

毎週水曜日を早帰りの日として  
心身ともにリフレッシュ

## 女性活躍推進法に基づく 優良企業認定「えるぼし」を取得

※厚生労働大臣認定 愛称「えるぼし」2段階目

女性活躍推進法に基づく行動計画の達成状況  
(2018年10月1日現在)

◆全役職者に占める女性の割合

**18.2%**  
(目標 20%以上)

◆女性総合職の平均勤続年数

**13.1年**  
(目標 15年以上)

## ベテラン・シニアの活躍 (2018年9月30日現在)

60歳から65歳まで

…毎日勤務、ポスト職への登用 **28名**

65歳から70歳まで

…「シニアサポーター」として活躍 **28名**



## 研修センター 「とうほう庭坂キャンパス」

とうほうユニバーシティでは若手  
からベテランまでキャリアアップが  
可能な研修や自己啓発の場を提供。



## 「模擬店舗」

窓口業務を実際の設備で学ぶことができる環境整備により、実践的な研修が可能。



## 働き方大改革

## 総活躍

多様な人材の  
育成・活躍  
(ダイバーシティ)

仕事と家庭の  
両立支援

## 次世代育成支援対策推進法に基づく 特例認定「プラチナくるみん」※を取得

※優良な「子育てサポート企業」としての厚生労働大臣特例認定

## イクまご休暇



**28名**取得 (うち男性2名)  
(2018年9月30日現在)  
孫のための育児休暇制度  
働く親世代を支援する取組み

## 「復職支援セミナー」の開催

育児休業からの復職者を対象に半期に1度開催  
●累計参加者数53名

## 「介護セミナー」の開催

ご家族を含めた従業員を対象に年1回開催  
●累計参加者数104名

## 人材育成への取組み

# ESGへの取り組み

東邦銀行グループは、持続的発展が可能な社会を目指すためESG（環境・社会・ガバナンス）、SDGs（持続可能な開発目標）へ積極的に取り組んでまいります。

## Environment 環境

### 環境保全活動

#### ■とうほう・みんなの森づくり

2009年より始まった「とうほう・みんなの森づくり」は今年で11回目を迎え、5月に相馬市で植林活動を実施しました。



#### ■尾瀬ファンドの販売・寄附

収受した信託報酬の一部を公益財団法人尾瀬保護財団に寄付する投資信託「尾瀬紀行」を取り扱っております。



地球温暖化をはじめとした環境問題に対し、植林活動や本業をつうじた温暖化対策等によりCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組んでおります。

### エネルギー・資源

#### ■再生可能エネルギー

大型案件も含めて再生可能エネルギー案件に積極的に対応しております。地域の産業創出・成長産業支援により積極的に関与するため新産業金融推進課を設置しております。



#### ■環境に配慮した店舗づくり

店舗の新築や建替えには太陽光発電システムを搭載し、グリーンカーテンやLED照明を導入するなど省エネルギーに努めております。



地方創生・地域社会支援を目的にお客さまの本業支援や地域活性化に貢献する活動を行っております。また、女性やシニア、チャレンジズの活躍などダイバーシティを推進しております。

## 地域社会支援

### ■ 寄付型私募債による寄贈

発行手数料の一部から、お客さまが希望される学校等へ備品・図書等を寄贈しております。



### ■ ESG/SDGs 融資・私募債の取扱い

ESG/SDGsに取り組んでいるお客さまを金融面からサポートすることを目的に ESG/SDGs融資・私募債の取扱いを7月より開始しました。



## 災害支援

### ■ 災害ボランティア派遣

西日本豪雨災害で大きな被害を受けた岡山県倉敷市真備地区でボランティアチームが活動しました。



### ■ 支援物資・義援金による支援

日本各地で発生した自然災害の一日も早い復旧・復興を願い、被災地域へ支援物資や義援金を贈りました。



## ダイバーシティ

### ■ チャレンジズの活躍 株式会社とうほうスマイル

2012年3月にハンディキャップを持つ社員が中心となる100%出資の子会社として設立しました。当行グループ全体の障がい者雇用総数67名(2018年9月1日現在)



※「障害者雇用促進法」法定雇用率2.2%を上回る水準

### ■ 事業所内保育施設とうほうみんなのキッズらんど

2014年10月にオープンし、現在、福島市2カ所、郡山市1カ所の県内3カ所に開設しております。利用者数 計91名(2018年9月30日現在)



## 教育活動支援

### ■夏休みとうほう親子マネースクール（小学生）

2010年より小学生親子を対象に「お金の大切さ」を教えるマネースクールを開催しております。



### ■出張金融教室（中学生）

職業体験や金融教育を教える場として中学生を対象に出張金融教室を開催しております。



### ■エコノミクス甲子園（高校生）

金融リテラシー向上を目的に高校生向けのクイズ大会を開催しております。



### ■福島大学提供講座（大学生）

2011年より福島大学において提供講座を開講しております。地域金融機関の役割や銀行の業務・経営等について講義し、毎年150名以上の学生が受講しております。



## 文化・スポーツ振興

### ■オリンピック萩原智子氏による水泳教室

シドニーオリンピック競泳日本代表の萩原智子氏を講師に招き、水泳の楽しさや自然の大切さを学ぶ特別授業を開催しました。



### ■上原浩治氏・鈴木尚広氏による野球教室

子供たちの夢実現に向け、メジャー経験者の上原浩治氏と足のスペシャリストとして活躍した鈴木尚広氏による野球教室を開催しました。



### ■陸上競技部による陸上教室

「全日本実業団対抗選手権」7度の女子総合優勝を誇る当行陸上競技部員が、子供たちに走り方やハードル技術を直接指導しております。



### ■吹奏楽部による地域ボランティア演奏

当行吹奏楽部が地域のボランティア活動として、東日本大震災で大きな被害を受けた地域のイベントで演奏会を行いました。



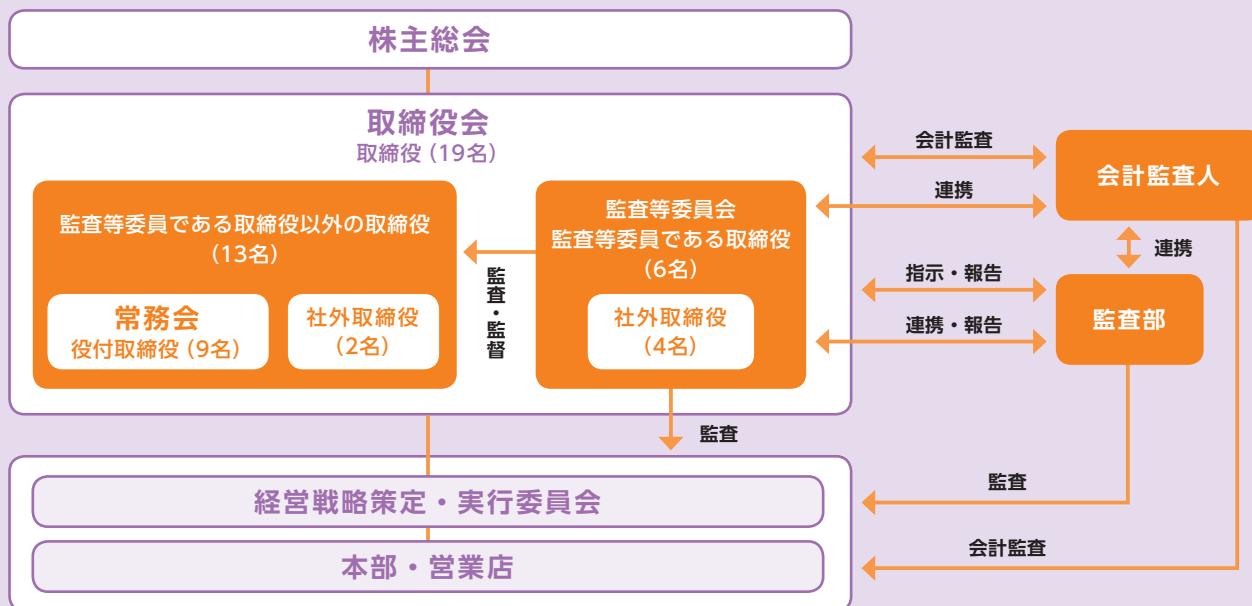
当行グループは、企業理念である社会的使命「地域を見つめ、地域とともに」、経営姿勢「お客さまの満足のために」、行動規範「新しい感覚と柔軟な発想をもって」のもと、法令等遵守の徹底、健全な業務運営の確保および揺るぎない信頼性の確立を図っております。

## 会社の機関の概要

会社の機関	当行は2018年6月22日に監査等委員会設置会社へ移行しています。
取締役会の構成、役割	監査等委員である取締役以外の取締役13名（うち社外取締役2名）、監査等委員である取締役6名（うち社外取締役4名、うち女性1名）の計19名で構成され、原則毎月2回開催しています。経営方針・コンプライアンス・リスク管理等に関する基本方針の決定など、法令および定款に定める事項や経営上の重要事項を決定するとともに、各取締役の職務執行状況を監督しています。
監査等委員会の構成、役割	監査等委員である取締役6名（うち社外取締役4名）で構成され、原則毎月2回開催しています。業務執行に対する監督機能を担うとともに、各取締役の職務執行を監査しています。

なお、当行では指名委員会および報酬委員会に相当する任意の委員会として、代表取締役と社外取締役で構成する指名・報酬協議会を設置しています。

## コーポレート・ガバナンス体制



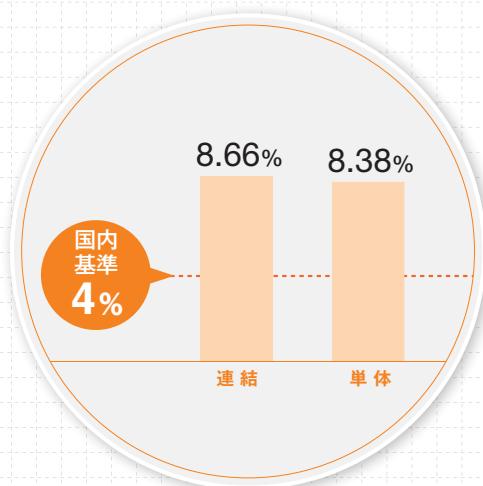
2018年度中間期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ております。

連結	親会社株主に帰属する 中間純利益	26億円	自己資本比率	8.66%	総預かり資産残高(総預金+預かり資産)	6兆450億円
	中間純利益	32億円	自己資本比率	8.38%		
単体						

### 自己資本比率 (2018年9月末)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っております。

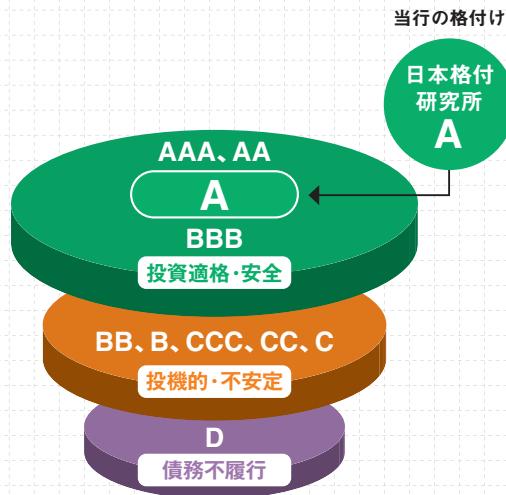
銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で8.66%、単体で8.38%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。



### 当行の格付け (2018年9月30日現在)

投資適格水準の評価を得ております。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを取得しており、投資適格水準となる評価を得ております。



## 損益の状況

**修正コア業務純益は56億円となりました。**

法人関連手数料を中心とした役務取引等利益の増加、ならびに全行的な経費圧縮努力等により、銀行業務の根幹をなすコアの利益である『修正コア業務純益』は前年同期比9億円増加し56億円となりました。

**中間純利益は32億円となりました。**

市場環境に配慮しながら適切な運用に努めました結果、有価証券関係損益は増加しましたが、与信関係費用の増加などから、中間純利益は前年同期比4億円減少し32億円となりました。

### 修正コア業務粗利益<sup>※1</sup>



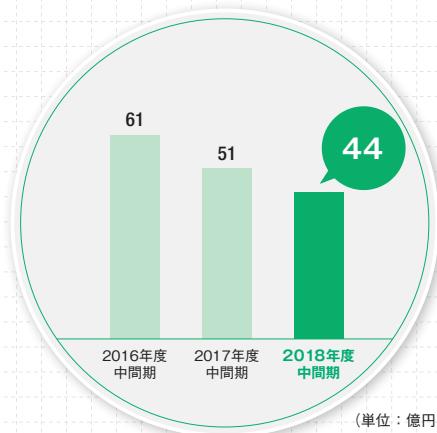
### 修正コア業務純益<sup>※2</sup>



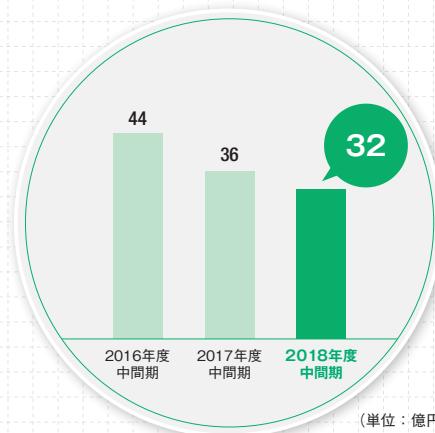
#### ※2 修正コア業務純益

修正コア業務粗利益から、人件費、物件費などの経費を差し引いた銀行本来の業務による利益で、一般企業の営業利益に相当します。

### 経常利益



### 中間純利益



#### ※1 修正コア業務粗利益

「資金利益」「役務取引等利益」「その他業務利益」の3つを合計した利益から、国債等債券関係損益、金融派生商品損益(有価証券関係)を控除した銀行本来の業務による収支で、一般企業の粗利益に相当します。

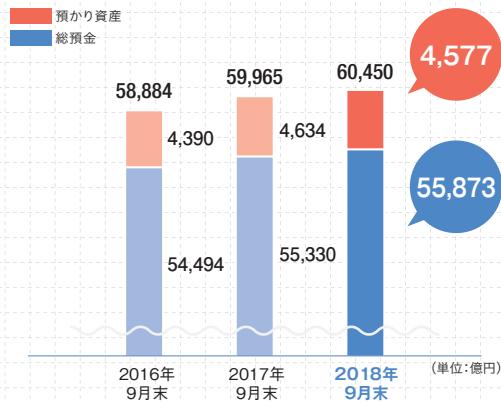
## 預金等の状況

総預かり資産・総預金・預かり資産

**総預かり資産残高（総預金＋預かり資産）は6兆450億円となりました。**

総預金は、個人預金・法人預金が順調に推移したことにより、542億円増加し5兆5,873億円となりました。預かり資産は、生命保険が順調に推移する一方、投資環境の悪化等により投資信託・公共債が減少した結果、57億円減少し4,577億円となりました。総預金と預かり資産を合計した総預かり資産は、485億円増加し6兆450億円となりました。（2017年9月末比）

総預かり資産（総預金＋預かり資産）の推移



預かり資産（生命保険・投資信託・公共債）の推移



総預金の推移



## 貸出金等の状況

### 貸出金

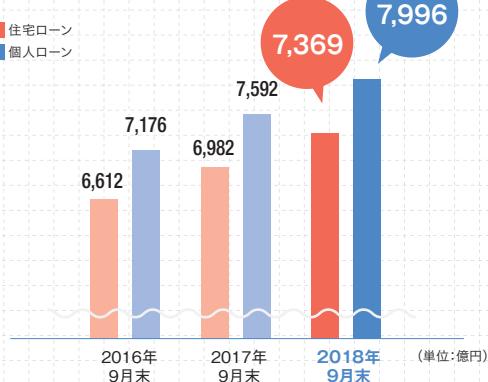
貸出金残高は3兆2,666億円となりました。

貸出金は、個人ローンが順調に増加した結果、323億円増加し3兆2,666億円となりました。  
貸出金+私募債は、513億円増加し3兆3,317億円となりました。(2017年9月末比)

### 貸出金+私募債の推移



### 個人ローンの推移

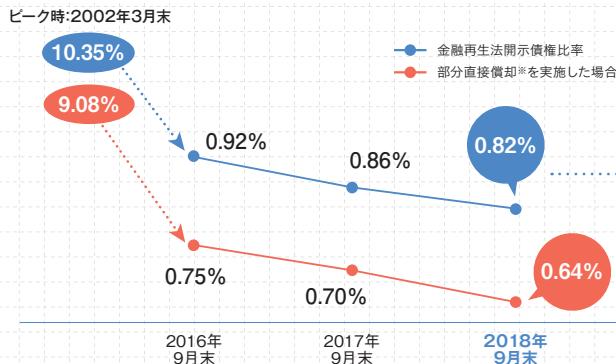


### 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、0.82%まで低下しました。

金融再生法開示債権比率は、0.03%低下し0.82%となり、地銀トップクラスの水準を維持しております。(2017年9月末比)

### 金融再生法開示債権比率の推移



地銀トップクラス  
の低水準

#### ※ 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残高を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

## 🍷 株主優待制度のご案内 保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

### 保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの ①、②、③のいずれかから1品を選択

#### ①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用できるご優待券

#### ②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈

#### ③「TSUBASA アライアンス共同企画特産品」

TSUBASA アライアンスに加盟する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈



### 保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

#### 定期預金金利優遇

1年もの定期預金  
(預入金額10万円以上300万円以内)に  
**年0.2%の金利を上乗せ**

#### 投資信託手数料優遇

投資信託120万円までの  
**申込手数料無料**

### 保有期間1年未満の株主さま

ギフトカードを贈呈  
(JCB、VJAいずれか)



## 📄 株式についてのご案内

### 事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

### 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

※2018年12月5日より、特別口座の口座管理機関を三菱UFJ信託銀行に変更いたしました。特別口座に関する手続き、お問い合わせにつきましては、右記の三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお申し出ください。

### ●株式に関するお問い合わせ

<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出住所等のご変更</li> <li>・配当金受取方法のご指定・変更</li> <li>・単元未満株式のご売却・買増し</li> </ul>	口座を開設されている証券会社等へお問合せください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別口座(証券会社に口座を開設していない株主さま)の場合</li> <li>・お支払期間経過後の配当金、支払明細発行</li> </ul>	(以下にお問い合わせください。) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-7111(通話料無料)

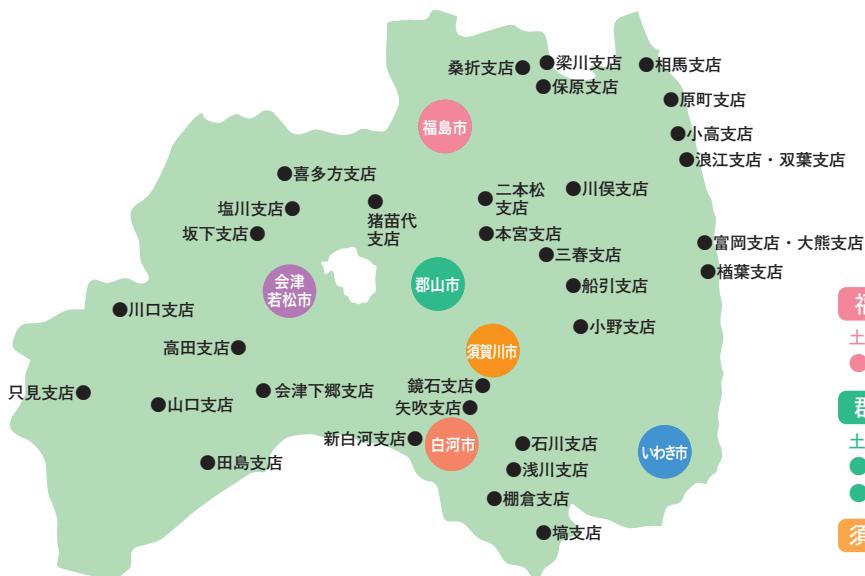
### ●単元未満株式(1~99株)をお持ちの株主さまへ

当行株式の市場での取引単位(単元株式)は100株のため、1~99株の単元未満株式は市場での売買ができません。単元未満株式の売買をご希望の株主さまは、以下のいずれかの制度をご利用いただけます。

- ①単元未満株式を当行に対し時価でご売却いただく「単元未満株式買取制度」
  - ②単元株式(100株)にするために必要な株数をご購入いただく「単元未満株式買増制度」
- ※特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

## 店舗ネットワークのご案内

東邦銀行は土曜・日曜も営業中!!



### 福島市内(23カ店)

土曜・日曜営業店  
●北福島支店

### 郡山市内(21カ店)

土曜・日曜営業店  
●八山田支店  
●郡山金屋支店

### 須賀川市内(3カ店)

### 会津若松市内(8カ店)

土曜・日曜営業店  
●滝沢支店

### いわき市内(13カ店)

土曜・日曜営業店  
●いわき鹿島支店  
●谷川瀬支店

### 白河市内(3カ店)

2018年9月30日現在

### ローン専門店

土曜・日曜営業

ローンセンター

- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター(八山田支店内)
- 白河ローンセンター(新白河支店内)
- 会津ローンセンター(滝沢支店内)
- いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター(仙台支店内)
- 仙台泉ローンセンター(仙台泉支店内)
- 仙台南ローンセンター(仙台南支店内)
- 名取ローンセンター(名取支店内)

ローンプラザ

- ローンプラザ福島支店
- ローンプラザ須賀川支店

### 県外支店(12カ店)

- 東京都 東京支店 新宿支店
- 宮城県 仙台支店 仙台東支店 仙台泉支店 仙台南支店 名取支店
- 茨城県 日立支店 水戸支店
- 栃木県 宇都宮支店
- 新潟県 新潟支店
- 山形県 米沢支店

### インターネット

- インターネット支店

### 桑野支店・西ノ内支店移転リニューアルオープン[2018年7月]

- 明るく開放的な店内、広々とした駐車スペースなどを設け新しく生まれ変わりました。



住所: 郡山市朝日3丁目7-1  
電話: 024-923-7181



# アジアパラ大会 佐々木真菜選手が 初出場・初優勝!

2018年10月にインドネシア・ジャカルタで行われた「アジアパラ大会」の視覚障害T13クラス女子400mに  
当行陸上競技部佐々木真菜選手が初出場し、大会新記録で金メダルを獲得しました。



写真：日本パラ陸上競技連盟提供



すべてを地域のために  
**東邦銀行**



見やすく読みまちがえ  
にくいユニバーサルデ  
ザインフォントを採用  
しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク